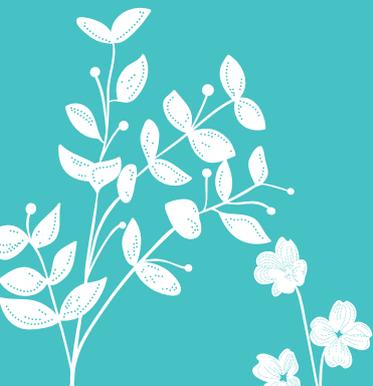


2017年度 | CSR Report

Think Sustainable!

株式会社 ディノス・セシール

サステナブルな未来のために、
ディノス・セシールが
「できること」



C O N T E N T S

サステナブルな未来のために、
ディノス・セシールが「できること」 …… p2

ディノス・セシールのチャレンジ
～ 3 つの CSR 主要テーマ 2017 年度の取り組み～

1 “モノ” “コト” でかなえる

- ・その 1 新規事業で新たな“コト” 提案
購入検討型家具レンタルサービス「flect」 …… p3
- ・その 2 課題を解決する商品で快適に
汗取りパッド付きノースリーブ「前汗キャッチャー®」
…………… p4

2 “人” をささえる

- ・多彩な従業員の働き方を実現する
「働く」を「HAPPY」に！ディノス・セシールの働き方
…………… p5

3 “地球” を大切にする

- ・紙資源の削減と“四国の森” 社有林の取り組み
お届けする商品に“ぴったり” の梱包を！ …… p6

2017 年度 CSR ニュース …… p7,8

お客様のお買い物で社会貢献！
2017 年度 寄付実績報告 …… p9,10

編集方針

本レポートは、ディノス・セシールの CSR 活動をステークホルダーの皆さまに共有してご意見等を取り入れ、さらに当社 CSR 活動を発展させていくためのツールとして位置付けています。

コーポレートサイトもご覧ください。
株式会社ディノス・セシール CSR
<http://www.dinos-cecile.co.jp/csr/>

対象組織
株式会社ディノス・セシール

対象期間
2017 年 4 月～ 2018 年 3 月

発行
2018 年 7 月



Think Sustainable!

サステナブルな未来のために、 ディノス・セシールが 「できること」

ディノス・セシールでは、未来に向けて持続可能な社会の実現に貢献するため、私たちが『できること』について、良き企業市民として「あたり前にすべきこと」、そして、その上のステップで「チャレンジしていくこと」を掲げて、様々なCSRの取り組みを実行していきます。

ディノス・セシールのチャレンジ～3つのCSR主要テーマ～

ディノス・セシールは、“ユニバーサル”な視点をもって、「モノ」「コト」「人」「地球」に向かい合うことで、環境・社会課題に取り組み、サステナブルな世の中の実現に貢献することを目指します。



“モノ”“コト”で かなえる

商品やサービスで、ひとりひとりの多様なライフスタイルを叶えます。

- みんなに優しい、ユニバーサル商品・サービス提供
- 様々なお悩みに応える、課題解決型商品の開発
- 少し先を行く、‘目利き力’ある品揃え
- 商品だけでなく、スタイルや暮らし方についても提案
- 環境保全や社会貢献につながる商品・サービスの充実



“人”を ささえる

ひとりひとりの立場や違いを尊重し、支えます。

<様々な立場の人を支える>

- 女性・子ども等、人を取り巻く課題への取り組み
- 途上国の商品生産・調達に関わる人々への配慮

<ともに働く人を支える>

- 価値観・ライフスタイルに応じた、従業員の多様で柔軟な働き方を実現
- 従業員のキャリア形成や成長に繋がる、人材育成



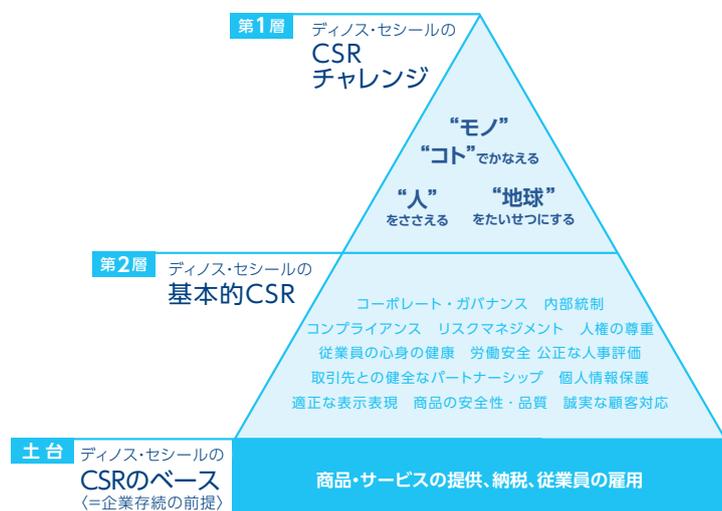
“地球”を たいせつにする

これからもみんながくらしていく地球を大切にします。

- 環境配慮商品やサービスの提供
- 紙や資材の削減等、省資源化を推進
- 配送や事業所における、省エネルギー

ディノス・セシールの「できること」ピラミッド

サステナブルな社会とともに、ディノス・セシールとしても継続的に成長していくため、多様なCSR上の課題・テーマについて、「あたり前にすべきこと」から、CSRの主要テーマとして掲げ「チャレンジしていくこと」までを、「できること」ピラミッドとしてポジショニングしています。



CSR主要テーマに付随したCSR中期計画(2017-2020)

3つのCSR主要テーマに付随して、2017年度から2020年度に向けて、次の通りCSRの中期計画を策定しました。この目標に対して、様々な取り組みを進めています。

- “モノ” “コト”でかなえる
<目標>お客様にとってより良い消費体験につながるよう、多様性を前提とした商品やサービスをご提供
- “人”をささえる
<目標>
 - ・お客様やお取引先とともに、人を取り巻く多様な課題を共有し、一体となった取り組みを推進
 - ・採用・育成・登用を通じた多様性(性別、国籍等のほか、価値観、キャリア、年齢など)のある人材構成と、多様な働き方を実現する制度・インフラの整備
- “地球”をたいせつにする
<目標> Webへのさらなるシフト、セグメンテーションからパーソナライゼーションへの移行による、資源やエネルギーの削減

●●● “モノ” “コト” でかなえる ●●●

その1・新規事業で新たな“コト”提案

購入検討型家具レンタルサービス『flect』^{フレクト}

家具は“買う”前に“借りてみる”。フレキシブルなライフスタイルを提案！

家具は、買うことをすぐに決めなくてもいい

2017年10月より開始した、ディノスの購入検討型家具レンタルサービス『flect』^{フレクト}。ディノスで販売する、こだわりのインポート家具や国内メーカーの“新品”の家具・インテリアを、まずは借りてお使いいただきながら購入を検討いただくというものです。「家具は買うもの」という当たり前と思ってきた概念が、そもそも今のライフスタイルに適しているのか、もう一度お客様の気持ちに寄り添い、生活者が家具に対して求めるニーズや世の中の様々な変化に答えられるような、新たなライフスタイル提案として誕生しました。

当社が実施した生活調査(※)では、“モノを所有しない時代”とされる現在、約半数(45.3%)が家具を「できれば所有したくない」と考え、「新品家具であれば4人に1人(24.4%)はレンタル利用したい」という傾向が見られました。この結果も踏まえ、本サービスでは、あくまでも購入することが前提ではなく、転勤やライフステージの変化に備えて、予め返すことが想定される場合でもご利用いただくことができます。物を購入して所有することにこだわらない方、あるいは家具のデザインや品質にはこだわりたいが購入時の価格の高さに躊躇する方など、様々なライフスタイルをエンジョイする方々に「flect」はおすすめです。



↑「flect」ロゴ

保険のシミュレーション感覚で、気軽に試せる

また、「flect」は単にお得に新品家具を試し買いやレンタルできるサービスというだけでなく、まるで保険のシミュレーションのように、数年で変化するライフステージに合わせ、それぞれのお客様が描くライフプランとキャッシュフローに適した、住まい作りの計画が立てられるシステムとも言えます。その視点から考えると、①分割払いなので月々の固定費として管理しやすい、②初期費用を抑えられる＝貯金を大きく切り崩さずに、先の出費計画が立てやすい、③新たな環境の変化が起きた場合、必要なくなった家具を手放し、返金分を新たな家具を調達する資金に充てられる、といった当サービスならではの新たなメリットが見えてきます。

様々なシェアリングやレンタルサービスが登場し、“無駄なものを所有しない”というミニマムな暮らしが支持されるようになった昨今、新品家具を持たずに使う、という新しい家具の選び方を「flect」が提供していきます。

お試しナシで家具を買うのは無謀

エリア 拡大!

購入検討型の家具レンタル「flect」なら税込108,000円の新品のソファが

毎月3,780円でレンタル。途中返却もOK

24～36ヶ月後、買取か返却を選択。

買取の場合 買取価格 税込 106,920円	返却の場合 返却価格 税込 90,720円
------------------------------	-----------------------------

←「flect」専用サイト画面

→「flect」ロゴの由来ニワシドリ庭師鳥のように花やストロー、洗濯ばさみなど「ブルーのもの」のみを集め、自身の巣をお洒落に飾り演出するという習性に共感して採用。変化する環境に合わせて気に入った家具を借り、揃え、部屋を作り上げていく手伝いが出来たら…そんな思いを込めました



(※) 当社「家具とライフスタイルに関する調査」2017年9月26日発表

●●● “モノ” “コト” でかなえる ●●●

その2・課題を解決する商品で快適に

汗取りパッド付きノースリーブ「前汗キャッチャー®」

お客様の声を“カタチ”に。女性の“ココロ”と“カラダ”に寄り添ったモノづくり

「お客様の声」に耳を傾けることから誕生

電車の中でつり革を持った時、アウターに脇汗が染み出しているのを見て、慌てた経験はありませんか？

「前汗キャッチャー®」付きのノースリーブインナーは、脇汗パッドが脇汗の染み出しをしっかりと防いでくれるのに、透け感のあるアウターや短めの袖のアウターからも見えにくいなど、女性の悩みに寄り添って開発されました。女性用下着の商品名としてはお世辞にもおしゃれとは言えないネーミングですが、そこには『お客様のお悩みに真っ直ぐに向き合いたい』『商品のベネフィットを分かりやすく伝えたい』というディノス・セシールの想いが込められています。

『袖がないと脇汗をカバーできないのは分かるけど、アウターから見えるいかにも肌着感がイヤ』といった“わがまま”だけど“切実な”お客様の声から「前汗キャッチャー®」の開発は始まりました。これまでも脇汗パッド付きのインナーはラインナップしていたのですが、インナーの脇部分に取り付けられた汗取りパッドだけが不自然に飛び出しているタイプのもの、パッドが隠れる袖ありタイプなどが主流で、お客様の要望である「見られても恥かしくない」とはかけ離れた商品でした。つまり、『脇汗をしっかり吸収する大型パッド付きのノースリーブ』の開発とは、二つの相反する課題を同時に解決しなければならない非常に難しいテーマだったのです。しかしながら、別のお客様の「脇の前部分から汗が染み出す」という声にヒントを得て、従来からのパッドの大きさに頼る考え方を捨て、パッドの形状に着目した商品開発がスタートしました。



ブラウスにインナーのラインがくっきり!! ラインを出さずにしっかり脇汗カバー中

開発期間は通常のインナーの約2倍

何度も何度も試作とモニターを繰り返す日々が続き、開発に要した時間は一般的なインナーの2倍ほどにも及びましたが、ようやくお客様の“わがまま”にお応えできるカタチが完成しました。

さらに、担当者のこだわりは留まることを知らず、身生地の部分にも吸水性・ドライ性・汗臭に対する消臭・抗菌防臭・UVカット・タテヨコストレッチに優れた非常に多機能な素材「スマートドライ®」を採用。女性がインナーに求める快適機能をこの1枚に盛り込みました。「常に女性のココロとカラダに寄り添ったモノづくりをしたい」、これからはレディスインナーの商品開発に寄せる担当者の想いは変わりません。

●●● “人” をささえる ●●●

多彩な従業員の働き方を実現する

「働く」を「HAPPY」に!ディノス・セシールの働き方

ライフワークバランスを推進するために。「短い時間で、肉厚な仕事」の実現を目指して

柔軟に働くことができる環境を整える、 安心感と働きやすさを提供

当社は、都内企業の働き方改革の気運を高めていくために東京都が制度化した「TOKYO 働き方改革宣言企業」の一社として参加しています。企業宣言「従業員の成長・働きがい向上を支援して『短い時間で、肉厚な仕事』が実現できるように働き方改革に取り組みます。」を掲げ、当社らしい「働き方改革」に着手しています。

(参考) [東京都働き方改革宣言企業](#)

① 働き方の選択肢を拡大

職種内容により、一部裁量労働制を導入するほか、従来、短時間勤務者だけが利用できた育児・介護フレックス制度を、フルタイムの勤務者も利用できるように対象者を拡大しました。また、時短フレックスに加え、コアタイムも廃止しフルタイムフレックスを追加。さらに、業務上の理由のみにしか適用できなかった時差勤務を、個人的理由による利用も可能にしました。さらに、2018年からはテレワーク導入を検討するための社内プロジェクトを立ち上げ、段階的な導入を目指していきます。

② 本部長のイクボス宣言を実施

各部門を統括する本部長の「イクボス宣言」を実施。長時間労働をなくす働き方へ自ら率先して取り組むことや、育児・介護等と両立しながら活躍できる、安心感と信頼感のある職場づくりなど、全社への意識浸透を図り、働きがいのある職場づくりに向けて、推進することの意志を掲示しました。

③ 従業員の意識を高めるため、社内イントラネットに「働き方情報掲示板」を設置

社内での情報交換を活性化するために「働き方情報掲示板」を社内イントラネットに設置し、働き方に関する多くの情報を掲載。社員自らが、理想とする働き方を考え、アイデアを生み出すための情報ツールの1つとして、重要な役割を果たしています。このほか、定期的な社長メッセージの配信、全従業員への説明会やeラーニングを実



←ディノス・セシールコーポレートの採用情報コーナー。「らしさをプラス。あなたにプラス。」をキャッチフレーズに

施するなど、日々、従業員の働き方における意識改革に取り組んでいます。

健康で元気に働ける職場に「健康経営」への取り組み

当社では、従業員の健康に配慮した独自の制度を導入しています。法令では40歳以上の受診を定められている人間ドックは、35歳以上の従業員に対して実施するほか、産業医の健康相談や特定保険指導、24時間電話健康相談サービスを設置するなどの体のケアに配慮した「ボディヘルス関連」、社内で行う定期的な産業カウンセラーによる面談制度や、ポータルサイトを通じての産業カウンセラーによる定期的なコラム発信など、心のケアのための「メンタルヘルス関連」、従業員の積極的かつ計画的な年次有休休暇の取得を推奨する「リフレッシュ休暇」制度に相当する、心身のリフレッシュを目的とした「余暇・休暇関連」の3つの軸で運用しています。

●●● “地球” を大切にする ●●●

紙資源の削減と“四国の森” 社有林の取り組み

お届けする商品に“ぴったり”の梱包を！

限りある森林資源の有効活用と、自ら育てる取り組み

“紙”を使っている企業だからこそ

スマートフォンの急速な普及などもあって、当社における、お客様のインターネット利用は引き続き伸長しており、アナログ媒体からデジタル媒体へのシフトは着実に進んでいます。とは言え、カタログやチラシ、商品発送用のダンボールや紙袋など、当社が事業活動を行う上において紙の使用は不可欠であり、今後も切っても切れない関係にあります。そのため、当社の事業活動が環境へ及ぼす影響を正しく認識し、例えば、お客様に対してオンラインショップの利用を促進することでカタログ発行部数の削減を図ったり、社内におけるペーパーレス化を推進するなど、積極的に紙資源の節減に取り組んでいます。また、商品配送用のダンボール箱や紙袋についても、過剰な梱包にならないよう、30種類以上を取り揃えて、商品に対して無駄のない適切なサイズを選択するようしており、配送中における商品への衝撃を軽減するための緩衝材も、空気を充填したラミネートフィルムや再生紙100%の資材を使用することで、省資源化に取り組んでいます。



↑ 色々なサイズのダンボールをそろえた商品の箱詰め作業の現場



↑ 当社が育てている“四国の森”にある榎（けやき）の大木

“四国の森”を育てています

森は木を育て、土壌をつくり、水を蓄えるだけでなく、土砂災害を防いでくれたり、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を抑える働きを果たしていますが、間伐や植林など、人が手を掛けなければ森は育ちません。日本の面積の約3分の2は森で覆われており、かつては林業が盛んでしたが、近年は割安な輸入木材に押されて低迷し、間伐や植林が行われなくなった事で循環環境が崩れ、森は危機に瀕しています。そんな中、当社では四国・愛媛県の久万高原町・砥部町・西予市に保有する約338万㎡（東京ドーム72個分）の山林においてスギ、ヒノキ、マツなどを育てており、西暦2100年までの植林に関する「中長期計画」を推進しています。これら山林整備を通じて、山林の有する治山・治水機能や水資源の涵養機能等の活性化を図り、「自然環境の保全」や「地域社会の安全」にも貢献しています。

2017年度 CSRニュース

ディノス・セシールでは、カタログ等でのお客様のご購入に応じた寄付をはじめ、商品やキャンペーンを通じての災害支援・社会貢献などに取り組んでいます。

2017年 9月 **dinos**

熊本地震に対する復興支援活動 イラスト集「くまモンのいる風景」 販売売上の一部を熊本県及び熊本の文化財や 自然等の復興支援を行う団体に寄付

2016年4月に発生した熊本地震により、大きな被害を受けた熊本城など、被災地の復興にむけた活動の一環として、2017年9月に日本の人気クリエイターの協力のもと、「くまモン」と熊本の風景を題材に描いたイラスト集「くまモンのいる風景」を全国書店にて発売。売上の一部を熊本県及び熊本の文化財や自然等の復興支援を行う団体に寄付しました。

寄付先 [熊本城・阿蘇神社等被災文化財復興支援委員会](#)
寄付額 134,471円



2017年 **cecile**

ブラジャー購入でピンクリボン運動を応援！ セシールのインナー「セシレーヌ」の ピンクリボンチャリティキャンペーン実施

2016年9月からスタートした、ピンクリボンチャリティキャンペーン。乳がんの早期発見・早期治療を推進する「ピンクリボン運動」に賛同し、「セシレーヌ」掲載のブラジャー1点ご購入につき1円を、日本対がん協会「ほほえみ基金」へ寄付する年間キャンペーンを実施。寄付金は乳がん啓発や患者支援等に役立てられます。

寄付先 [公益財団法人 日本対がん協会の乳がん征圧のための「ほほえみ基金」](#)



2018年 1月 **dinos**

復興支援プロジェクト「東北に春をお届けします。」

2011年よりディノスでスタートした復興支援活動「東北に春をお届けします。」では、毎年東北の子ども支援のために、ディノスで展開するカタログで、お買い上げに連動した寄付を実施しています。復興支援活動7年目となる今回も、福島での桜植樹と教育支援を、東北の未来を担う子どもたちに向けた活動として実施しました。

桜植樹については「ハッピーロードネット」を、教育支援については、被災地の子どもたちの心のケアや学び・自立の機会を提供する『ハタチ基金』への寄付を行い、活動に役立てています。

寄付金は、ディノスカタログの「ディノスウィズ 2017 冬号」の12月までのお買いものに連動した総額「1回につき10円」と、昨年10月にお台場で行われたフジテレビフラワーネット主催「Japan Florist of the year 2017～日本花職杯～」によるものです。

◆福島での桜の苗木植樹

現地パートナー

[NPO 法人ハッピーロードネット](#)

植樹本数：60本（累計本数490本）

◆東北の子どもの教育支援

寄付先

[公益社団法人ハタチ基金](#)

寄付額：603,320円



ディノスの寄付つきキャンペーン



社内チャリティ販売会

2018年 3月

台湾地震に対する緊急復興支援活動

2018年2月に発生した台湾地震に対し、ディノスで3月9日～3月12日に実施した寄付つきキャンペーンの一部と、社内で実施したチャリティ販売会と社内募金を通じて、台湾駐日経済文化代表処に寄付しました。

寄付先 [台湾駐日経済文化代表処](#)

◆東北の子どもの教育支援

寄付額：829,427円

2018年 3月

寄付つきカタログで継続支援している 2団体より感謝状授与

2009年より寄付を開始したファッションカタログ『DAMA collection PLUS 特別号クリスマスカタログ』と、2010年より寄付を開始した『DAMA collection (ダーマ・コレクション)』の2誌の継続した取り組みにより多くのお客様が参加。大きな支援に繋がったとして支援先団体より感謝状をいただきました。

◆「DAMA collection PLUS 特別号クリスマスカタログ」

寄付先 [認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 \(JCV\)](#)

◆「DAMA collection」

寄付先 [認定NPO法人 国連 WFP 協会](#)



世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCV) より「DAMA collection PLUS 特別号クリスマスカタログ」へ



国連WFP協会より「DAMA Collection」へ

東北の子どもたちを支援しています

復興支援プロジェクト『東北に春をお届けします。』

東北の子どもたちのために。対象カタログでのお買い物1回ごとに10円を、この活動に充てています(2011年10月より開始)。

植樹した桜の苗木 490本 うち2017年度:60本 現地パートナー [NPO法人ハッピーロードネット](#)

子どもの教育支援へ 2,534,505円 うち2017年度:603,320円

寄付先 [公益社団法人ハタチ基金](#)

dinos



その他の子ども支援

『DAMA collection+PLUS』

(ダーマ・コレクション プリュス)』
特別号クリスマスカタログ

dinos



カタログでのお買いもの1点ごとに、ポリオワクチン1人分を寄付(2009年12月より開始)。

ポリオワクチン 327,913人分
うち2017年度:35,672人分

寄付先 [認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会 \(JCV\)](#)

『イコトクイズ』

「イコトクイズ」全問正解者に「寄付つきクーポン」を発行し、クーポンの利用ごと5円を寄付(2011年4月より開始)。

dinos



167,290円
うち2017年度:9,010円

「イコトクイズ」全問正解者のべ人数 73,059人
うち2017年度:3,874人 ※2018年2月で終了

寄付先 [公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン](#)

『DAMA collection』

(ダーマ・コレクション)』

dinos



対象カタログでのお買いもの1回ごとに、給食1人1日分相当を寄付(2010年7月より開始)。

給食1日分を 659,403人分
うち2017年度:67,885人分

寄付先 [NPO法人国連WFP協会](#)

『DAMA CASA』

(ダーマ・カーサ)』

dinos



カタログでのお買いもの1回ごとに、ベトナムでの図書室設置のため20円を寄付(2015年6月より開始)。

図書室5室分
うち2017年度:1室分
※2017年11月で終了

寄付先 [認定NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン](#)

少女への支援

『せし・ハピクイズ』

途上国の女の子に関連するクイズに答えて、セシールで使えるポイントGET。ポイント利用で5円を途上国の少女支援のために寄付(2014年5月より開始)

34,485円

うち2017年度 7,885円

寄付先 [公益財団法人 プラン・ジャパン「Because I am a Girl」キャンペーン](#)



女性への支援

『d-BEAUTY

PREMIUM METHOD

(ディービューティー・プレミアムメソッド)

カタログでのお買いもの1回ごとに20円を、難民女性の生理用品支援のために寄付(2013年11月より開始)。

1,829,680円

うち2017年度 :578,520円

寄付先 [NPO法人 UNHCR 国連協会](#)



dinos

『RicheYou

(リッシュユー)

冬号でのお買い物1回ごとに10円を、ピンクリボン運動支援のために寄付(2015年11月から開始)。

164,580円

うち2017年度 :5,150円

※2017年7月で終了

寄付先 [公益財団法人日本対がん協会の乳がん征圧のための「ほほえみ基金」](#)



dinos

『CECILENE(セシレーヌ)』

カタログでのブラジャー1点のお買いものにつき1円を、ピンクリボン運動支援のために寄付(2016年3月より開始)。

1,128,988円

うち2017年度 :791,205円

寄付先 [公益財団法人日本対がん協会の乳がん征圧のための「ほほえみ基金」](#)



環境保護

『エコクイズ』

『エコクイズ』全問正解者に「寄付つきクーポン」を発行し、クーポンご利用ごとに5円を寄付(2009年2月より開始)。

236,330円 うち2017年度 :11,115円

『エコクイズ』全問正解者のべ人数 114,423人

うち2017年度 :4,653人

寄付先 [国際環境 NGO FoE ジャパン](#)

dinos



『ディノスのチャリティキャンペーンクーポン』

キャンペーンクーポン経由の売上の一部と、ディノスからの同額の寄付。

150,000円 (2018年度年3月)

寄付先 [国際環境 NGO FoE ジャパン](#)



株式会社 **ディノス・セシール**

〒164-0012

東京都中野区本町 2-46-2 中野坂上セントラルビル

株式会社ディノス・セシール 広報室

TEL : 03-6743-1114

MAIL: pr@dinos-cecile.co.jp

この CSR Report の内容は、インターネットでもご覧いただけます。

<http://www.dinos-cecile.co.jp/csr/report/>

2018 年 7 月発行

